



大切な家族や財産を守る見張り人 『住宅用火災警報器』

もう設置はお済みですか？



住警器はなぜ必要なの？

火災を早期に発見し、大切な家族の命を住宅火災から守るためです。また、火災を早期に発見することで、初期消火や通報等の行動が早まり、近隣への延焼被害も軽減します。

住警器を「付けていてよかった！」という事例（奏功事例）は、雲南消防本部管内でも発生しています。

奏功事例紹介

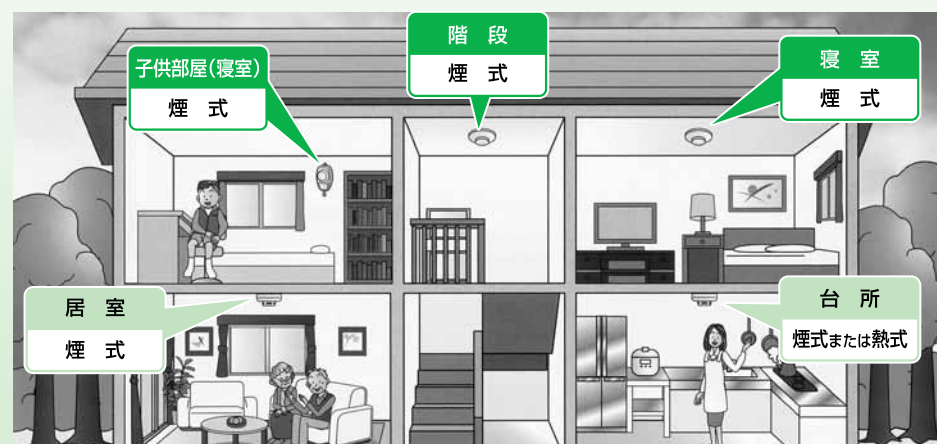
寝起きでタバコを吸っている時に、布団にタバコの火が落ちたことに気が付かず、外出したため、不在時に布団が燃え上がりました。

住宅用火災警報器が作動し、近所の方がこの警報音に気が付き 119 番通報。早期に発見出来たため、布団と部屋の一部が少し燃えたばや火災ですみました。



どの部屋にとりつけるの？

- 家族が寝室に使う部屋全てに煙を感知する住警器を設置してください。
- 2 階に寝室がある場合は、階段室にも必要です。



- … 設置義務あり
- … 設置が望ましい

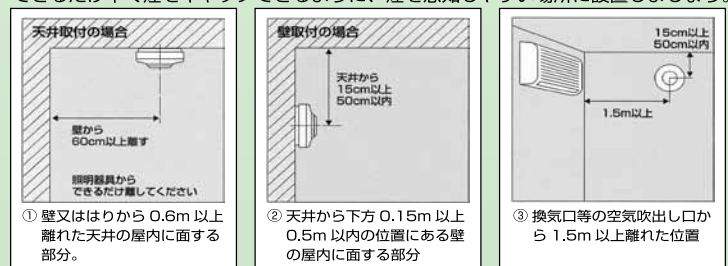
- 設置義務のない台所や居間などにも設置すると安心です。
- 悪質な訪問販売に気をつけましょう。



取り付け位置と取り付け方法

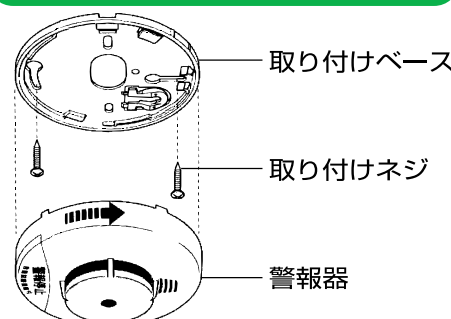
！ 下記の位置に取り付けましょう

できるだけ早く煙をキャッチできるように、煙を感知しやすい場所に設置しましょう。



- 壁の上部や天井に取り付けます。
- また、計測位置は住宅用火災警報器感知部から壁（あるいは天井）までの距離を指します。
- 詳しい取り付け方法は、取扱説明書をご参照ください。

電池式住宅用火災警報器取り付け例



ネジ 2 本で簡単に取り付けられます。

平成23年5月31日までに設置が必要です。 設置義務化まであと10ヵ月!!!

早く取り付けて!! 住宅用火災警報器



住宅用火災警報器設置状況

総務省消防庁発表 推計普及率

	平成20年6月	平成21年3月	平成21年12月
全国	35.6%	45.9%	52.0%
島根県	10.0%	14.7%	27.6%
雲南消防本部	3.4%	11.6%	22.2%

雲南消防本部管内設置状況

地域・調査基準日	平成20年8月	平成21年6月	平成22年4月	
雲南市	10.1%	22.0%	35.4%	
木次	12.7%	24.1%	44.7%	
大東	6.1%	24.1%	27.0%	
加茂	13.5%	18.8%	34.7%	
三刀屋	7.8%	21.3%	40.6%	
吉田	16.7%	13.3%	41.5%	
掛合	11.0%	21.5%	33.0%	
奥出雲町	9.3%	14.2%	25.9%	
仁多地域	4.0%	13.1%	27.6%	
横田地域	13.5%	15.4%	23.8%	
飯南町	6.3%	13.5%	29.6%	
赤来地域	9.3%	16.1%	34.5%	
頓原地域	2.0%	9.2%	19.8%	
雲南消防本部管内	9.5%	19.3%	32.5%	

雲南消防本部管内の設置率は最新の調査で32.5%です。全国平均（52.0%）を大きく下回っているのが現状です。

毎月10日は住宅用火災警報器の日!!

雲南消防本部では、毎月10日を「住宅用火災警報器の日」と制定し、様々な広報活動を行っています。



各市町の公用車にマグネットシールを貼付しての広報
消防本部の車両も貼付し、広報テープを流しての巡回広報をしています。



管内大型店舗でのチラシ配布

早く取り付けてね!!

まだ設置していない住宅は一日でも早く設置していただきますようお願いします。